



平成 30 年 2 月 7 日

各 位

会社名 株式会社東栄リーファーライン
代表者名 代表取締役社長 河合 弘文
(JASDAQ・コード番号 9133)
問い合わせ先 常務取締役 本田 英樹
(TEL. 03-5476-2085)

会社名 株式会社オーシャン
代表者名 代表取締役社長 河合 弘文

**株式会社オーシャンによる株式会社東栄リーファーライン株券（証券コード：9133）に対する
公開買付けの開始に関するお知らせ**

株式会社オーシャンは、平成 30 年 2 月 7 日、株式会社東栄リーファーライン株券を別添のとおり公開買付けにより取得することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

以 上

本資料は、株式会社オーシャン（公開買付者）が株式会社東栄リーファーライン（本公開買付けの対象者）に行った要請に基づき、金融商品取引法施行令第 30 条第 1 項第 4 号に基づいて公表を行うものです。

（添付資料）

平成 30 年 2 月 7 日付「株式会社東栄リーファーライン株券（証券コード：9133）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」

平成30年2月7日

各位

会社名株式会社オーシャン
代表者名代表取締役社長 河合 弘文

株式会社東栄リーフライン株券（証券コード：9133）に対する

公開買付けの開始に関するお知らせ

株式会社オーシャン（以下「公開買付者」といいます。）は、平成30年2月7日、株式会社東栄リーフライン（株式会社東京証券取引所 JASDAQ スタンダード市場、コード番号：9133、以下「対象者」といいます。）の普通株式（以下「対象者株式」といいます。）を金融商品取引法（昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます。）に基づく公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）により取得することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

公開買付者は、公開買付けによる対象者株式の取得及び保有等を目的として、平成29年9月7日付けで設立された株式会社であり、平成30年2月7日現在、対象者の代表取締役である河合弘文氏、取締役である鍋島嘉六氏、若木章氏、本田英樹氏及び王瑞斌氏（以下、これらの5名を総称して「経営者株主」といいます。）がその発行済の普通株式の全て（各2,000株ずつ、合計10,000株）を所有しております。なお、平成30年2月7日現在、公開買付者は対象者株式を1株（所有割合（注1）：0.00%）所有しております。

公開買付者は、平成29年11月8日付け「株式会社東栄リーフライン株券（証券コード：9133）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」に記載のとおり、株式会社東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）に上場されている対象者株式の全て（但し、対象者が所有する自己株式を除きます。）を取得し、対象者株式を非公開化することを目的とする取引（以下「本取引」といいます。）の一環として、公開買付け（平成29年11月9日から平成30年1月11日を買付け等の期間とする公開買付け、以下「前回公開買付け」といいます。）を実施いたしましたが、前回公開買付けへの応募株券等の数の合計は2,520,429株（買付予定の株券等の数（5,535,242株）に対する割合：45.5%（小数点以下第二位を四捨五入しております。））に留まり、買付予定数の下限（3,689,400株）に満たなかったため不成立となりました。

その後、公開買付者と対象者の第2位の株主である株式会社レノ（以下「レノ」といいます。）及び対象者の第1位の株主でレノの共同保有者であるオフィスサポート株式会社の親会社の大株主である村上世彰氏との間で慎重に議論を行った結果、中長期的視点かつ機動的な経営判断を実行し、対象者の企業価値向上を実現するためには、対象者を非公開化することが最善の方法であるという点において認識が一致し、迅速に本取引を実施することが、対象者のみならず、対象者の株主及び対象者取引先にとっても望ましいと考え、本公開買付けを実施することを平成30年2月7日に決定いたしました。

なお、本取引は、マネジメント・バイアウト（注2）に該当し、公開買付者及び対象者の代表取締役を兼務する河合弘文氏をはじめとする経営者株主は、本取引後も継続して対象者の経営にあたることを予定しております。

（注1）「所有割合」とは、①対象者が平成30年2月7日に公表した平成30年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）（以下「対象者平成30年3月期第3四半期決算短信」といいます。）に記載された平成29年12月31日現在の対象者の発行済株式数（6,050,000株）から、②対象者平成30年3月期第3四半期決算短信に記載された対象者が平成29年12月31日現在所有する自己株式数（514,757株）を控除した株式数（5,535,243株）に対する割合（なお、小数点以下第三位を四捨五入しております。）をい

います。

(注2)「マネジメント・バイアウト」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部又は一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引をいいます。

また、公開買付者は、本公開買付けが成立したものの本公開買付けにより対象者株式の全て（但し、対象者が所有する自己株式を除きます。）を取得できなかった場合には、本公開買付けの成立後に、対象者の株主を公開買付者のみとするための一連の手続を実施することを予定しております。

本公開買付けの概要は、以下のとおりです。

1. 対象者の名称

株式会社東栄リーファークライン

2. 買付け等を行う株券等の種類

普通株式

3. 買付け等の期間

平成30年2月8日（木曜日）から平成30年3月23日（金曜日）まで（30営業日）

4. 買付け等の価格

普通株式1株につき、800円

5. 買付予定の株券等の数

買付予定数	買付予定数の下限	買付予定数の上限
5,535,242（株）	3,689,200（株）	—（株）

6. 決済の開始日

平成30年3月29日（木曜日）

7. 公開買付代理人

東海東京証券株式会社 愛知県名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

なお、本公開買付けの具体的内容は、本公開買付けに関して公開買付者が平成30年2月8日に提出する公開買付届出書をご参照ください。

以上